



会津美里×檜葉 絆伝承・交流宿泊体験を実施

1月24日（土）・25日（日）に今年で4年目となる会津美里町との交流宿泊体験を行いました。

夏の宿泊体験は、会津美里町の子どもたちが檜葉町を訪れ、川遊びや海水浴で有意義な時間を過ごしました。今回の宿泊体験には、檜葉町の子どもたち21名が参加し、夏に交流した会津美里町の友達と再会しました！

子どもたちが今回の宿泊体験で一番楽しみにしていたのは、雪遊びです！

1日目は、雪上運動会を行い、ムカデ競争リレーにそり引きリレー、みかん🍊探しの3種目を競いました。ムカデ競争は、3人1組でスキー板に足を固定し、息を合わせてゴールを目指します。そり引きは、1人をそりに乗せ、2人で引っ張りました。なかなか思うように前に進まず、転んでいる子どもも多くいましたが、声をかけをしながら全チーム楽しく活動できました。みかん探しは、雪山にみかんが埋められてあり、探し当てて元の場所に戻ってくるというもので、雪でキンキンに冷えたみかんは、とても美味しかったです！

その後、室内でボーリングなどを楽しみ、宿泊する会津自然の家へ！自然の家の職員の方に館内の説明をしていただき、夕食はバイキングでお腹を満たしました。

夜は館内のホールでミニゲームを行い、優勝した班には“あいづじげん”グッズを頂きました！！

2日目は、会津自然の家の運動広場で、そり滑りやスノーチューブで遊びました。長い斜面から皆で一斉に滑ったり、スノーチューブで回りながら滑ったりする子や、そのほか雪合戦や雪だるまを作っている子もいました。この2日間、会津の雪遊びを思いっきり満喫できました！！

お別れの会では、また会津美里町に遊びに来ることを約束しました。宿泊体験の準備をしてくださった会津美里町の皆さんと、ご協力いただいた施設の皆さんのおかげで思い出に残る2日間となりました。ありがとうございました。来年の夏も檜葉町で皆さんとお会いできる日をお待ちしています！



ならはっ子かるた制作!!

1月19日(月)のこども教室では、「檜葉町」や「福島県」「小学校」をテーマに“ならはっ子かるた”作りを行いました。

班に分かれ、檜葉町の魅力って何だろう、特産品は何だろうと話し合いながら、協力して読み札と絵札を皆で考えました!制作している中で、子どもたちは新たな発見や気づきもあったようです。



かるたの一部をご紹介します



- ① き どがわは おいしいさけがたくさんだ
- ② て をあげて おうだんほどうをわたる
- ③ な らはのさつまいもはおいしい
- ④ ひ の出のきれいな天神岬
- ⑤ ゆ ずがとくさんひんな ならはまち

後日完成したならはっ子かるたを見て、「これ私が書いた札だ!」「この絵上手だね」という会話をしながら、皆でかるたを楽しみました。



ミュージックデーの活動の様子

こども教室では、2か月に1回程度“ミュージックデー”と称し音楽に触れる活動を行っており、昨年度から“ならはの歌”の作曲に取り組んできました。曲名は「ならはっ校歌」(仮)です。現在は2番まで完成し、歌詞を手話で表現したり、ウクレレやハンドベルで演奏したりしています。どこかで皆様に披露できたらいいなと思っております。お楽しみに!!



な・ら・は の文字を手話でできるようになったよ!



【お問合せ先】 檜葉町地域学校協働センター (檜葉小学校 1 階)

渡邊・渡部

TEL : (直通) 070 - 7421 - 5156 (こども課) 0240 - 23 - 5515

MAIL : kyoudou-n@town.naraha.lg.jp